

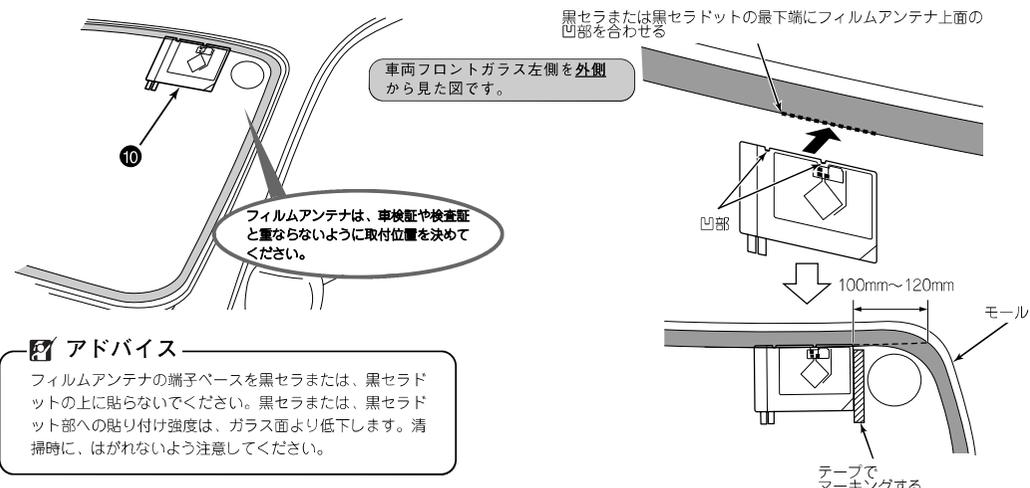
取付と配線

アドバイス

- フィルムアンテナは、繊細な構造になっております。折り曲げたり、傷をつけないよう慎重にお取り扱いください。
- フィルムアンテナ及びコードをアルコール、ベンジン、シンナー、ガソリンなどの揮発性液体を使用して拭かないでください。
- フィルムアンテナは、必ずフロントガラス上部の指定された位置・寸法内に貼り付けてください。指定の場所以外へは、性能確保できませんので貼り付けしないでください。
- フィルムアンテナを車のボディ、ピラー等の金属に近づけて貼り付けると受信感が低下する場合があります。
- フィルムアンテナは、指定通りの貼り付けで性能が確保できるようになっています。左右逆に貼り付けると性能が低下する場合があります。
- 左ハンドル車でもフィルムアンテナ（左）の貼り付け位置は、変わりません。
- フィルムアンテナは、一度貼り付けると貼り直しできません。貼付位置を十分に確認して作業を行ってください。
- フィルムアンテナは、付属のクリーナーで貼付位置の汚れ、水分、油分などをよく拭きとってから貼り付けてください。
- 気温が低い（20℃以下）時は、フィルムアンテナの粘着力の低下を防ぐため車内ヒーターやデフロスタースイッチをONにしてフロントウインドウを暖めてから貼り付けてください。
- フロントガラスが熱線反射タイプまたは熱線吸収タイプ、ミラータイプのカーフィルムを貼っている場合、電波を通さないなど、受信感が低下する場合がありますのでご注意ください。
- フィルムアンテナはワイパー動作やエアコン用モーターなどから出るノイズにより、テレビの映りが悪くなることがありますが故障ではありません。
- テレビ、ラジオ等の送信、中継アンテナの近くや、山陰や送信所から遠いところなどの電波状況の悪いところは、画像などが乱れる場合があります。

1 フィルムアンテナの貼付位置を決める

- ① フロントガラスの外側にフィルムアンテナをあてる。
 - フィルムアンテナのセパレータおよびフィルムシートをはがさないでください。
 - 図は左側作業を表しています。
- ② フィルムアンテナの凹部の底辺を車両の「黒セラまたは黒セラドットの最下端に合わせる」。
 - ※黒セラ：黒色セラミックラインの略。フロントガラス端の黒い色部分。
 - ※黒セラドット：黒色セラミックドットパターン（黒色セラミックのドット部分）の略。フロントガラス端の黒色のドット部分。
- ③ フィルムアンテナの左右方向をテープ等でマーキングする。
 - モールから100mm～120mmの位置にマーキングしてください。
 - テープはフロントガラスに跡が残らないもの（ビニールテープ等）を使用してください。



アドバイス

フィルムアンテナの端子ベースを黒セラまたは、黒セラドットの上に貼らないでください。黒セラまたは、黒セラドット部への貼り付け強度は、ガラス面より低下します。清掃時に、はがれないよう注意してください。

2 フィルムアンテナを仮止めする

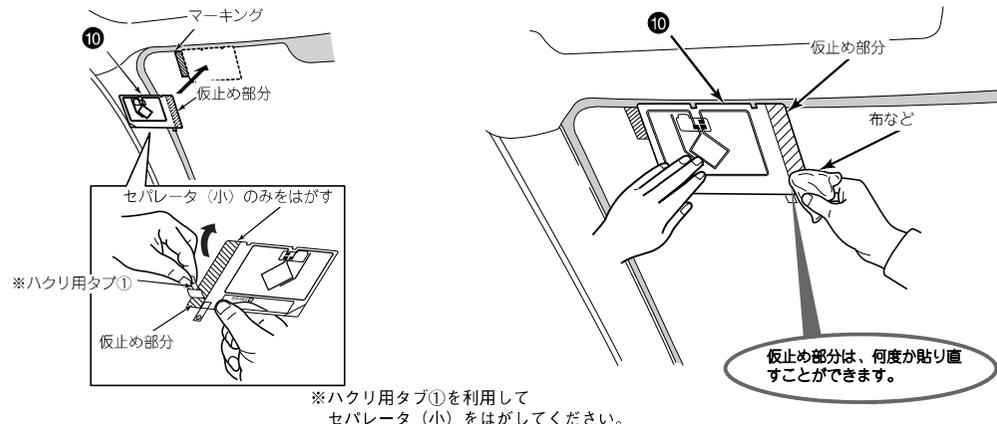
- ① フィルムアンテナを取り付ける前にフィルムアンテナ貼付部のフロントガラス面を付属のクリーナーで汚れ、水分、油分などをよく拭きとってから取り付けてください。
- ② フィルムアンテナからセパレータ（小）をはがす。
- ③ マーキングに合わせて、フロントガラス（室内側）に仮止めする。
 - 仮止め部分を布などでこすって固定してください。



注意

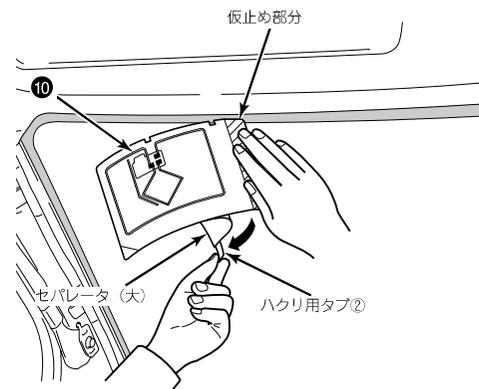
セパレータ（大）：ハクリ用タブ②側は、はがさないでください。フィルムアンテナの仮止めをする前にセパレータ（大）をはがすとフィルムアンテナを正しく貼ることができません。

車両内側からフロントガラスを見た図です。



3 フィルムアンテナをフロントガラスに貼り付ける

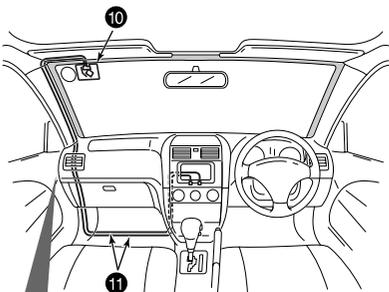
- ① フィルムアンテナからセパレータ（大）をはがす。
 - 仮止め部分を手で押さえながらセパレータ（大）をはがしてください。
 - アンテナパターンがフィルムシートから浮かないようにセパレータ（大）をゆっくりはがしてください。
 - セパレータ（大）を少しずつはがしながらフィルムアンテナをフロントガラスに貼り付けてください。
- ② フィルムアンテナをフロントガラスに貼り付ける。



フィルムアンテナ取付配線概要図

① 取付説明書の指示通りに作業されない場合、保安基準適合品として認められないことがあります。必ず指示通りに取り付けてください。

△お車のフロントガラスにCAM/PMラジオアンテナが内蔵されている場合は、干渉を避けるためアンテナが重ならないように貼り付けてください。



コード配線時は、内装トリムを取り外します。

取り外し作業が困難な場合は、車のお買い上げ店や最寄りのディーラーにお問い合わせください。（作業工賃は、お客様にご負担いただく場合があります。）

アドバイス

